

## 世界遺産へ向けて

世界遺産フォーラム2009(vol.4)  
ーパネルディスカッションー  
岐阜県・白川郷合掌造り集落

西村先生のご講演の後、国内の世界遺産をもつ自治体から代表者をお招きし、パネルディスカッションが行われました。

まず、岐阜県白川村から来ていただいた近藤久善さんです。近藤さんは、白川村の世界遺産対策室長として、世界遺産のことだけではなく、文化財の保護についてお一人ががんばっておられます。

白川郷は、最盛期の明治時代には1800棟もの合掌造り家屋がありました。合掌造りは、養蚕の機能も持ち合わせており、蚕の飼育が活発に行われていました。しかし、昭和の高度経済成長期に、ダム建設や養蚕の衰退によって、合掌造り家屋は次々ととりこわされてしまいます…。



《次号へ続く》

## 平泉寺こぼれ話 ～第9話～ 平泉寺と一乗谷 その8 平泉寺炎上！

朝倉景鏡のいさめるのも聞かず、平泉寺のおもだった宝光院、宝珠坊、大円坊など総勢8,300人あまりが村岡山へと出陣して行きました。一方、むかえ撃つ一揆勢は、伊知地の庵室兵衛、山下道場の左近太郎らを大将に、山中の農民たちを引き連れていました。

戦いは、宝珠坊、大円坊が村岡山に駆け上り木戸を打ち破ろうとしたところから始まり、一揆勢の打ち落とす石にあえなく両者は戦死。勢いついた一揆方は、本覚寺に援軍を求め、その第1陣は村岡山へ、第2陣は平泉寺へと向かいました。

平泉寺に乱入した一揆勢は各所に放火したため、堂塔伽藍を焼く炎は天まで吹き上がりました。村岡山を攻めていた平泉寺軍はこれを見て総崩れし、多くの者が戦死、または行方不明となりました。最後まで戦っていた朝倉景鏡も村岡山のふもとで戦死してしまいました。

泰澄大師が創建して以来850年あまり、大きな繁栄をみた平泉寺は、一夜にして灰燼に帰してしまったのです。《次号へ続く》

## 越前禅定道探訪記 その1

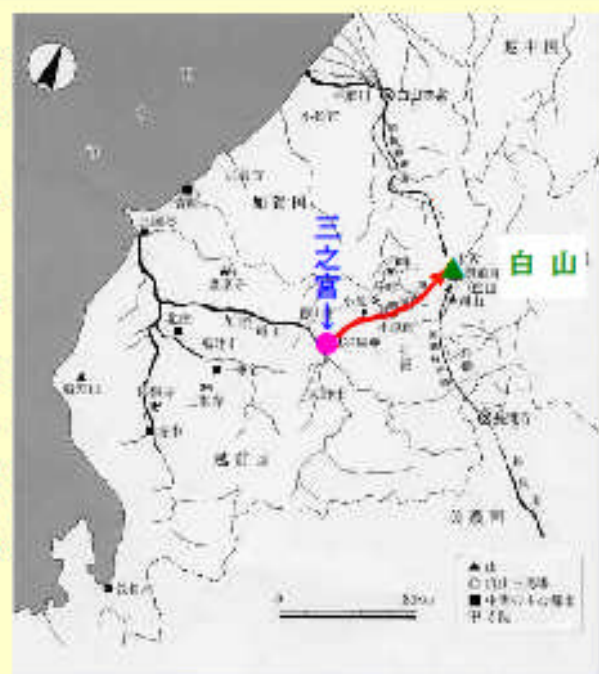
現在、白山の夏山開きは7月1日です。山頂の雪どけを考えると、山開きの時期は、昔から大きな変化はなかったと思われます。

今回から2か月に1回程度、平泉寺から白山までの参詣道「越前禅定道」をご紹介します。

まずは、越前禅定道の起点となっている白山神社境内の三之宮(写真下)から登って行きましょう。

白山神社に伝わる「白山天嶺境内図」には、三之宮の右側に白山に登る「白山本道」が描かれています。現在は三之宮の左側から道がのびており、ここからは、尾根の上を歩きます。

《奇数号へ続く》



国史跡平泉寺の整備情報誌

## 平泉寺かわら版



No. 9 (2009年6月号)

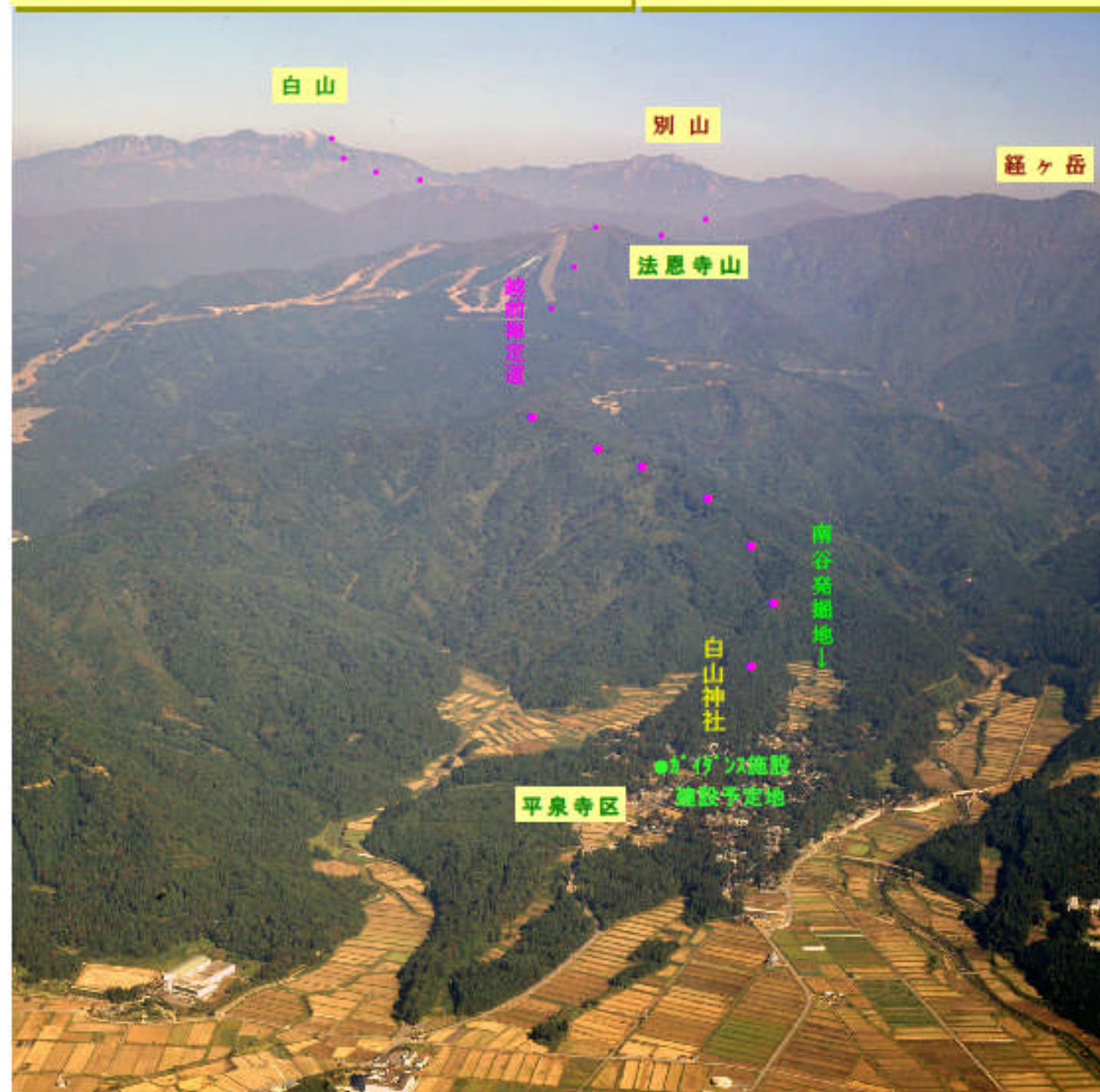
【発行】勝山市教育委員会 史蹟整備課

【発行日】平成21年6月25日

【ご意見・ご要望は下記まで】

電話: 0779-88-8113(直通)

メール: shiseki@city.katsuyama.fuku.jp



## 今号の内容

特集: 総合案内施設の設計

連載:

- ★世界遺産へ向けて
- ★平泉寺こぼれ話～第9話～
- ★越前禅定道探訪記 その1

## 最新情報

今年度平泉寺総合整備事業のトップを切り、総合案内施設(ガイダンス施設)の実施設設計作成が始まりました。このガイダンス施設建設は、総合整備のメインとなるもので、平成24年度中の完成をめざしています。

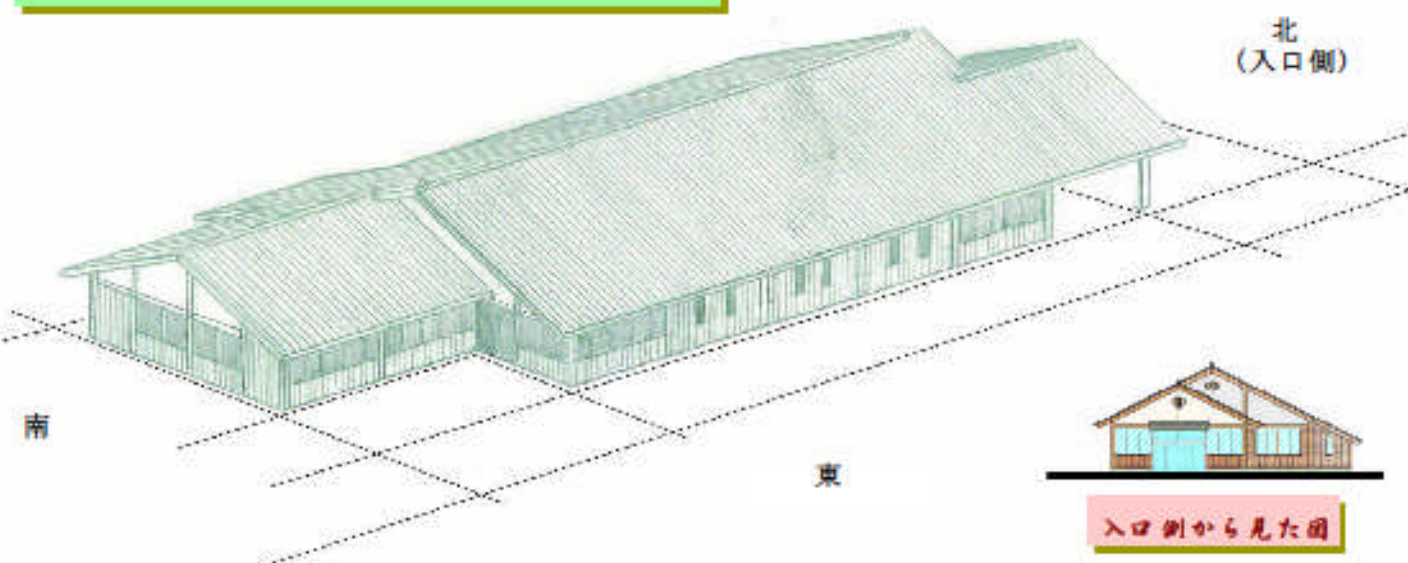
# 総合案内施設(ガイダンス施設)の設計



今回掲載しました図面は、あくまでも基本計画図であり、今後半年間かけて具体的な図面を作成していく予定です。  
ご意見、ご要望などございましたら、史蹟整備課まで、お願いします。

施設のイメージ図(真上から)

施設のイメージ図(斜め上空から)



## ガイダンス施設って、どんなところ？

- ◆ガイダンス施設は、平泉寺の歴史や発掘調査、史跡について、写真やパネル、映像、出土遺物などで、わかりやすく紹介するところです。
- ◆建物は周囲の景観に配慮し、木造平屋建て、瓦葺きの和風建築を予定しています。
- ◆建築面積は500m<sup>2</sup>(約150坪)程度です。(建物は東西約15m、南北約35mの大きさを予定)

## ガイダンス施設の一番の目玉は？

- ◆ガイダンス施設の一つの目玉は、映像コーナーと考えております。
- ◆このコーナーは、約80名(大型バス2台分の方)が一度に入れる広さを予定しています。
- ◆10~15分程度の映像を複数制作し、平泉寺の魅力を伝える予定です。

施設の同取り

